

令和2年5月20日

富士市長 小長井 義 正 様
富士市教育長 森 田 嘉 幸 様

富士市議会 議 長 一 条 義 浩

副議長 笠 井 浩
荻 田 丈 仁
影 山 正 直
高 橋 正 典
米 山 享 範
望 月 昇
笹 川 朝 子

新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急要望書（第2次）

本市では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、国・県の給付金等をはじめ、市独自の緊急経済対策など、様々な施策を迅速に対応いただいているところです。

富士市議会では、4月21日に緊急要望書を提出したところではありますが、引き続き、感染拡大防止に努め、市民の生命・生活を守るため、下記の事項を検討いただきますよう、要望書を提出いたします。

記

1 情報提供について

- ・高齢者等、情報弱者の不安を払拭するため、まちづくりセンターに案内窓口を設け、全ての支援策が掲載された一覧表等を配布するなどし、周知を図ること。

2 産業について

- ・市内のあらゆる企業の状況把握に努め、支援していくこと。

3 教育について

- ・国の補助金を活用し、G I G Aスクールサポーター、学習指導員の配置の推進を図ること。
- ・教育の再開に向け、児童・生徒、保護者をフォローする人員の確保や放課後児童クラブ、学校給食関係者等との連携など、万全な体制を整えること。

4 医療について

- ・市内の医療機関に対し、医療資材の供給等、十分な支援を行い、医療従事者の安全確保を図ること。

5 その他

- ・避難所の在り方について、感染症拡大防止の観点を取り入れ、抜本的な見直しを図ること。
- ・大規模な支出が想定される総合体育館建設事業や、緊急性を要しない事業などは次年度以降に先送りし、当面の歳出削減を図ること。

以上